

第五十六回
帝國議會
貴族院

取引所法中改正法律案外一件特別委員會議事速記録第一號

付託議案

信託業法中改正法律案

委員氏名

委員長 侯爵大久保利武君
副委員長 水上長次郎君

侯爵松平 康莊君
子爵八條 隆正君
子爵織田 信恒君
男爵伊藤 文吉君
根津嘉一郎君
田村 新吉君
山崎 龜吉君

昭和四年三月九日(土曜日)午前十時二十
九分開會

○委員長(侯爵大久保利武君) ソレデハ是

カラ開會イタシマス、此ノ前ノ委員會ノ際ニ
御打合イタシテ置キマシタ通り、今日ハ信
託業法中改正法律案ヲ付議スルコトニ致シ
マス、之ニ付キマシテ政府委員ノ一應ノ御
説明ヲ求メタイノデアリマスガ、御承知ノ
通り、本案モ貴族院ニハ提出者モ無イコト
デアリマシテ、我々委員ノ審議ノ爲ニ政府
委員ノ此法案ニ對スル御話ヲ伺フテ審議ヲ
進メルヨリ外ニ途ガナイノデスガ、ドウカ

政府委員ヨリ此改正法案ニ對シテ我々ガ審
議ノ上ニ參考ニナルヤウナコトハ十分御述
ベヲ願ヒマシテ、議事ヲ進メタイト思ヒマ
ス、信託業法ハ大藏省ノ所管ニナッテ居リマ
スルカラシテ、大藏省ノ政府委員ヨリ信託
事業ノ近時ニ於ケル發達ノ狀況又此法案改
正ニ關シタ事柄ニ付テ一應御述ベヲ願ヒマ
シタナラバ仕合セト存ジマス

○政府委員(保倉三郎君) 衆議院ノ議員

ノ提出ニ係ル信託業法中改正法律案ニ付キ
マシテ、便宜私カラ一應ノ説明ヲ申上ゲル
ヤウニト云フ只今委員長カラ御話ガアリマ
シタ、概要ヲ申上ゲタイト思ヒマス、尙ホ
信託會社ノ現況ニ付テモ一應ノ説明ヲスル
ヤウニト云フ御話デアリマシタ、其方モザッ
トシタコトダケヲ申上ゲテ置キタイト思ヒ
マス、信託業法施行以來、今日マデニ信託
業者トシテ現在存シテ居リマスル會社ハ其
數ガ三十七アリマシテ、其公稱資本金ハ三
萬三千三百五十萬圓、信託財産ノ引受額ト
致シマシテハ、大體十二億六千八百餘萬圓
ニ達シテ居リマス、其中デ所謂金錢信託ト
申シマスルモノガ大部分デアリマシテ、ソ
レガ十億八百餘萬圓ニ達シテ居リマス、其
他第五條ニ併セ營ムコトヲ得ト致シテ規定

シテアリマス、業務ニ付キマシテモ相當ノ
發展ヲ遂ゲテ居ルモノト存ジテ居ルノデア
リマス、大體ニ於キマシテハ信託業法制定
當時ノ趣旨ニ副ヒマシテ順調ニ發達ヲ遂ゲ
マシテ、殊ニ最近出來テ居リマスル大キナ
信託會社ノ如キハ、其基礎ノ上ニ於テモ、
又業績ノ上ニ於テモ、相當見ルベキモノガ
アルト考ヘテ居ル次第デアリマス、全體ト
致シマシテモ、我國ノ經濟機關ノ一方面ヲ
分擔イタシマシテ相當ノ事績ヲ收メ、又經
濟界ニ貢獻スル所、相當大ナルモノガアル
ヤウニ考ヘテ居ルノデアリマス、又將來ニ
於キマシテモ其發達ガ相當期待シ得ルモノ
ガアルヤウニ考ヘテ居ルヤウナコトデアリ
マス、或ハ此金錢信託ノ著シキ發達ニ件ヒ
マシテ、銀行業トノ競争ト申シマスルカ、
サウ云フ方面ニ多少懸念スベキ點ガアリハ
セヌカト云フヤウナ議論モアルノデアリマ
スルガ、私共見マスル所デハ差當リ左様ナ
點ニ向ッテ多クノ懸念ヲ持ツ必要モ無イヤ
ウニ考ヘテ居リマス、ソレゾレ銀行ハ銀行、
信託ハ信託トシテ獨自ノ境地ニ向ッテ進ミ
ツ、アルモノト考ヘテ居リマス、併ナガラ
無論此間ニ業務ノ上ニ混淆ヲ來シマシタリ
又不當ノ競争ヲ來シマシタリ致シマスルコ

トハ固ヨリ嚴ニ之ヲ避ケナケレバナリマセ
ヌノデ、私共ト致シマシテモ、ソレ等ノ點
ニ十分注意ヲ致シマシテ監督指導ヲイタシ
テ居リマスルヤウナ次第デアリマス、信託
會社ノ概況ト致シマシテハ一言此程度ニ御
話ヲ致スニ止メマシテ、今回、議院提出ニ
係リマスル改正法律案ノ概要ヲ御話申上ゲ
テ置キタイト思ヒマス、今回ノ改正法律案
ハ信託法ノ第五條、即チ信託會社ガ其本來
ノ仕事ト致シマシテ營ムマスル所ノ仕事
ハ、所謂固有ノ信託業務デアリマシテ、信
託法ノ適用ヲ受ケマスル所ノ信託行為、其
固有ノ信託ノ引受ヲ業ト致シマスルコトガ信
託會社ノ本業デアリマス、而シテ其引受得
マスル財産ハ信託業法ノ第四條ニ規定シテ
アルノデアリマスルガ、是ハ今申シマシタ
附加ヘマシテ第五條ニ：固有ノ信託業務
デハアリマセヌケレドモ、信託會社ガ併セ
營ムコトヲ得マスル業務ト致シマシテ法律
ニ列舉シテアリマスルモノガアリマス、即
チ第五條ニハ「信託會社ハ左ニ掲クル業務ニ
限リ之ヲ併セ營ムコトヲ得、一、保護預リ、
二、債務ノ保證」ト云フヤウニ列舉シテア
ルノガアル、此中ニ財産ニ關スル遺言ノ執

行、ソレカラ全部ノ検査、此二ツヲ併セ營ムコトノ出來ルヤウニ行キタイ、斯ウ云フノガ今回ノ提案ニナリマシタ改正ヲシヤウト云フ點デアリマス、此二ツノ點ハ可ナリ長イ間ノ問題デアリマシテ、信託會社ガ長ノ間希望シテ居タ問題デアリマス、衆議院ニ於キマスル質問應答ヲ見マスルト、信託會社トシテ是等ノ業務ヲ行フコトガ必要デアルト云フ趣旨デアリマスルカラ、又信託會社ト云フ方面デナクシテ會計ノ検査ト云フ方面カラ見、又財産ニ關スル遺言ノ執行ト云フ方面カラ見マシテ、信託會社ヲ利用スルコトガ是等ノ仕事ノ上カラ便宜デアル、斯ウ云フ趣旨デアリマスルカラ、其點ガ稍、明瞭デナイヤウニ考ヘラレマスルガ、私共ガ年來信託會社等カラ聞イテ居リマス所デハ寧口信託會社トイタシマシテ、是等ノ仕事ヲヤルト云フコトガ大變便宜デモアルシ、又本來ノ信託業務ヲヤテ行ク上ニモ色々關聯ヲ持テ來ルカラシテ、此仕事ヲ併セ營ムト云フコトガ大變都合ガ宜イト云フヤウナ方面カラ、主トシテ話ヲ聞イテ居リマシタノデアリマスルガ、併シ是モ延イテハ遺言ノ執行並ニ會計ノ検査ト云フ方面カラ見マシテモ、無論其仕事ノ上ニ便宜ヲ來シ又色色都合ノ宜イコトガ生ズルト云フ趣旨ニハ相成ルダラウカト考ヘマス、衆議院ニ於キマスル質問應答ノ經過ヲ見マスルト、其ド

チラノ方ヲ主トシテ居ルカト云フコトハハッキリ致サヌヤウデアリマスルガ、或ハ兩方ト云フコトニ考ヘテ宜シイノカモ見受ケラレマス、次ニ只今申シマシタ遺言ノ執行ト會計ノ検査ト云フコトノ説明ヲ致シマスルト、茲ニ遺言ノ執行ト申シマスルノハ、民法上ノ遺言執行者トナリ得ルコトニ致シタイト云フコトノヤウデアリマス、即チ信託會社ト致シマシテハ、信託會社ハ申スマデモナク、其信託業法ニ依リマスル株式會社デナケレバ營メヌコトニナツテ居リマス、デ株式會社タル信託會社自身ガ遺言ヲ執行サレルト云フコトニナツテ、遺言ニ基イテソレゾレ處理ヲシテ行ケ得ルヤウニ致シタイ、唯、遺言ノ執行ト云フコトニ付キマシテハ、財産ニ關スル遺言ノミナラズ色々人事上ノ點モ加ハツテ參リマセウガ、信託會社ガ營メマスル事項ト致シマシテハ、人事關係ニ立入ルコトハ避ケナケレバナラヌデアラウ、故ニ財産ニ關スル遺言ノ執行ト云フ範圍ニ止メタイ斯ウ云フ趣旨ノヤウデアリマス、而シテ之ニ關シマシテハ、第一問題トナリマスルコトハ果シテ法人若クハ營利會社ト云フヤウナモノガ、遺言ノ執行ト云フヤウナ點ニ携ハリマスルコトガ適當デアラウカドウカ、少クトモ日本ノ法制ノ下ニ又日本ノ家族制度等ノ現狀ニ於テ、法人殊ニ營利會社、殊ニ又資本ノ運用管理等ノ主

タル業務ト致シマスル所ノ營利會社ガ、サウ云フ一家ノ内情ニ携ハルコトニ這入ルコトガ宜カラウカ、ドウカト云フヤウナ點ガアルヤウデアリマス、從テ現在ノ日本ノ民法ト致シマシテハ、遺言執行者ト云フモノハ法人ニハ認メナイ、斯ウ云フ趣旨ノヤウデアリマスルガ、此改正案ハソレニ對シマシテ、例外規定トシテ信託會社ニハ會社其モノトシテ財産ニ關スル遺言ノ執行ダケヲヤラセルヤウニシタイ、斯ウ云フ趣旨ノヤウデアリマス、次ニ會計ノ検査、是ハ主トシテ關聯イタシマスコトガ計理士トノ關係ノヤウデアリマスルガ、計理士法ニ依リマスル所ノ計理士ノ會計検査事務ハ、計理士ノ稱號ヲ用キマシテ行ヒマスル會計ノ検査デアリマス、而シテ計理士法ニ依ル所ノ計理士ト云フモノハ無論、自然人ニ限ツテ居ルモノト解セラレマスルガ、今回ノ改正法案ハ、信託會社ガ計理士ト云フ稱號ヲ用キマセヌヤウデ、唯、信託會社トシテ、會計ノ検査ヲヤツテ行カウ、是ハ計理士ト云フ稱號ヲ用キマセヌケレバ、別ニ今日ノ法制上、之ヲ禁止シテ居ルモノハナイト考ヘラレマス、商工省側ノ御意見モサウナヤウデアリマス、自然人デアリマシテモ、亦會社デアリマシテモ、計理士ト云フ稱號ヲ用キマセヌケレバ、今日別ニソレヲ禁止シテ居ル法

制モ無シ、又之ヲ禁厭ズベキモノトハ今日ノ所考ヘテ居ラス、斯ウ云フヤウナコトニナツテ居リマスノデアリマスガ、唯、信託會社ト致シマシテハ、信託業法ノ規定ニ拘束セラレマシテ、其規定ノ許サヌ所ハヤレヌト云フコトニ相成リマスル次第デ、今日私共トシマシテハ、今日ノ信託業法ノ解釋論トシテハ、會計ノ検査ト云フコトヲ獨立のニヤルト云フコトハ認メテ居ラス、斯様ニ考ヘテ居リマスルノデ、ソレデ會計ノ検査ト云フコトヲ之ニ附加ヘテ、信託會社トシテヤレルト云フコトニシテ貴ヒタイ、斯ウ云フ趣旨ノヤウデアリマス、會計ノ検査ニ付キマシテハ、信託業法ノ第五條ノ第五號ニ於キマシテ、代理事務ト致シマシテ、財産ノ整理又ハ清算ト云フコトヲ認メテ居リマス、検査ト云フ文字ハ茲ニハ現ハレテ居リマセヌ、代理トシテ整理清算ヲ認メテ居ル、ソレデ代理事務トシテ行ヒマス際ニ、整理清算ヲ致シマスル前提ト致シマシテ、若クハ準備的行爲ト致シマシテ、會計ノ検査ヲスルト云フコトハ固ヨリ整理清算ノ中ニ含マレ得ルモノト考ヘマスガ、整理清算ニ含マレズシテ、獨立の會計ノ検査ヲスル、殊ニ代理事務ト云フモノデナクシテ、別個ノ仕事トシテ會計ノ検査ヲシテ行クト云フコトハ、此中ニ含マレヌト私共ハ考ヘテ居リマス、從テソレ等

ノ點ニ付キマシテ、別個ノ會計檢査トシテ、又整理精算ト云フモノトハ離レテヤッテ行カウト云フコトニスルニハ、別ニ法ノ規定ヲ必要トスルト云フヤウニ考ヘテ居リマス、而シテ是等ノ仕事ハ何レモ提案者ノ趣旨ト致シマスル所ハ、信託會社ト云フヤウナ信託ヲ基礎ト致シマシテ、諸般ノ財産ノ整理運用ニ從事イタシマシテ、ソレニ對シテ十分ノ知識經驗ヲ有シ、又ソレノ適當ノ機關ヲ備ヘテ居リマスルモノト致シマシテハ誠ニ適當ナ仕事デアル、或ハ遺言ノ執行ニ付テハ會社法人ヲシテ爲サシムベカラズト云フ議論モアルケレドモ、今日、法人ノ觀念竝ニ其實體ガ極メテ發達シテ來タ今日ニ於テハ、強ヒテ法人等ヲ認メナイト云フ理由モナカラウデハナカラウカ、殊ニ財産ニ關スルモノニ局限スルナラバ極メテ便宜デアリマス、且ツ遺言執行者ト致シマシテモ、信託會社ガ遺言ニ依リマシテ、直接財産ノ遺贈ヲ受ケル、遺贈ヲ受ケルト申シマスカ、信託的行爲ニ依ッテ遺言ノ遺贈ヲ受ケマシテ、サウシテ遺言ノ趣旨ニ依ッテ、之ヲ運用管理シテ行クト云フコトハ是ハ固ヨリ差支ナイコトデアリマスシ、又別ニ遺言執行者ト云フモノガアリマシテ、其遺言執行者カラ更ニ遺產ノ信託ヲ受ケテ、之ヲ遺言ノ趣旨ニ從ッテ管理運用シテ行ク、是モ無論差支ナイノデアリマス、既ニ其點マデ差支

ナイトスルナラバ、更ニモウ一步進ンデ、財産ニ關スル遺言執行者其モノニナッテ、諸般ノ仕事ヲ進メルト云フコトモ極メテ便宜デハナカラウカ、何等差支ヲ生ズルコトモ無イノミナラズ、極メテ諸般ノ點ニ便利デアラウト云フヤウナ趣旨デアルノデアリマス、又會計ノ檢査ニ付キマシテモ、先程申上ゲマシタ如ク、代理事務トイタシマシテハ、財産ノ整理清算或ハ債權ノ取立、債務ノ履行、又財産ノ所得管理處分ト云フヤウナコトモ總テ代理事務トシテ許シテ居リマス、從テ會計ノ檢査ト云フ仕事ニ付テモ、常ニ十分ナル知識モ持ッテ居リマスル譯デアリマス、又經驗モ有シ、諸般ノ便宜ヲ有シテ居ル譯デアルカラ、併セテ之ヲ行ハシメルト云フコトガ誠ニ適當デハナカラウカ、或ハ計理士トノ關係ニ付テノ色々反對モアルヤウデアリマスガ、是モ先キニ申上ゲマシタヤウニ、既ニ今日ノ計理士法ノ上ニ於キマシテモ、計理士ト云フ稱號ヲ用キナケレバ一向差支ナイ立前ニナッテ居ルシ、又別ニ之ヲ……是ガ爲ニ計理士ノ職業ノ上ニ脅威ヲ與ヘルト云フコトハ、寧ロ會計ノ檢査ト云フコトノ必要デアルト云フコトヲ一般のニ非常ニ此宣傳ヲシ、又サウ云フコトノ觀念ヲ養成スル上ニ於テ、寧ロ非常ニ利益ニナル、從テ計理士ソノ人ノ事業モ將來益、信託會社ノ事業ト共ニ發達シテ行ク

ヤウニナルノデアアル、其例ト致シマシテ、簡易生命保險ノ如キモノヲ初メテ設ケル際ニハ、保險會社ガ隨分之二對シテ保險業ニ對スル脅威デアルトシテ反對ヲシ非難ヲシタガ、愈、出來上テ見ルト、寧ロソレガ爲ニ一般ノ保險業モ大變繁昌シテ來ルヤウナコトニナッテ、保險思想ト云フコトノ普及ニモ預カッテカアルヤウナ譯デ、サウ云フヤウナ譯デアルカラ、決シテ會計ノ檢査ヲ信託會社ガヤルト云フコトニナッテモ、ソレガ爲ニ計理士ノ仕事ノ上ニ、大ナル脅威ヲ來スト云フヤウナ心配ガ無イト云フヤウニ論ジテ居ラレルヤウデアリマス、大體提案者ノ趣旨ト致シマスル所、竝ニ衆議院ノ委員會等デ多少問題トナリマシタ點等ニ付キマシテ、御參考マデニ一應申上ゲマシタノデアリマス

○水上長次郎君 チョット御尋ネ申シタイト思ヒマス、營利會社タル信託會社ニ會計ノ檢査ヲサセルコトガ出來ルコトニ致シマスルト、ドウデセウカネ、今日ノ實況カラ見マスルト云フト、此信託會社ト他ノ多クノ銀行トノ間ニハ殆ド兄弟姉妹ノヤウナ關係ヲ持ッテ居ルヤウデアリマスガ、ソレハ内實デスネ、併シ銀行ニ限ラズ、其外ノ會社ニ致シマシテモ、資本ノ融通上、又會社ヲ組織スル人々ノ間ノ相互ノ關係上カラ考ヘマシテモ、信託業ニ從事スル會社ノ重役ト云フ者ハ、多クハ會社銀行其他、有ラユル會社ノコトニ非常ニ親疏ノ區別ハアルカ知レマセヌケレドモ、當ニ營業上親密ノ關係ヲ持ッテ居ルモノト大體カラ見エルノデアリマス、ソレ等ノ人ニデス、最モ公平、最モ公正ナル立場ヲ以テセナケレバナラヌ此會計檢査ト云フヤウナ業務ヲシテ、果シテ公正ナル檢査ガ出來得ルカドウカト云フコトヲ私ハ疑ヲ持ッテ居ルノデアリマス、大藏當局ニ於テハ其點ニ付テハドウ云フ御考デアリマスカ

○政府委員(保倉熊三郎君) 此問題ニ付キマシテハ只今御尋ネニナリマシタ會計檢査ニ付テノ問題、是ハ只今御尋ネニナリマシタヤウナ點ニ付キマシテハ、主トシテ商工省側デ能ク御研究ニナッテ居ルヤウナ次第デアリマシテ、大藏省ト致シマシテハ寧ロサウ云フ仕事ヲスル爲ニ、信託會社ニ、其爲ニドウ云フ影響ガ來ルデアラウカ、即チ信託會社ノ本來ノ事業ニ惡イ影響ヲ來タスヤウナコトハナイカドウカ、又信託業法ト云フ根本的ノ立前ノ上ニ矛盾スルヤウナ結果ヲ來タシヤシナイカドウカト云フヤウナ點ヲ主トシテ私共ハ考ヘテ居リマシタノデ、只今御話ニナリマシタヤウナ點ハ餘程研究ヲ要スル點カト存ジマスルガ、私ドモト致シマシテハ、即チ大藏當局ト致シマシテハ、商工省側ノ御意見ガ是デ差支ナイト

ニフコトデアルナラバ、信託會社ニ許シテモ大ナル差支ハ無カラウカト存ジテ居ルヤウナ次第デアリマス、其問題ニ付キマシテハ商工省側ノ御方カラ御話ヲ願フ方適當デアラウト存ジマス

○水上長次郎君 ソレカラ只今デモ宜シイガ、又後程デモ他ノ點ニ付キマシテ御意見ヲ伺フ時デモ宜シイガ、商工省ノ政府委員ノ御方カラ此點ニ付テノ御意見ヲ伺ヒタイノデアリマス

○政府委員(牧野良三君) 只今ノ御質問殊ニ御心配ノ點ハ誠ニ御尤モト存ジマス、唯、商工省ト致シマシテハ、信託業法制定ノ趣旨カラ行キマシテ其方面ハ一向心配ハナイノデハナイカト思フテ居リマス、ト申シマスルノハ御承知ノ通り、信託業法ノ第五條ノ一項五號ノ「ロ」ニ「財産整理又ハ清算」トアリマス、解釋上、代理事務ト致シマシテハ會計ノ検査ノ内容實質ニ屬スルコトハ大體出來ルコトニナツテ居リマス、ノミナラズ、此種ノ仕事ニ對シテハ常ニ信用ヲ拂フテ致シテ居リマスノデアリマシテ、殊ニ犯罪ノ行為、若クハ特別ニ御懸念ノヤウナ場合ハ別ノ方面ノ考慮ガ其場合出來ルノデハナイカト云フヤウニ考ヘテ居リマス、從ヒマシテ一般ノト致シマシテハ差支ナイモノヤウニ考ヘテ居リマス

○水上長次郎君 商工當局者ノ御意見デ

ハ、信託業法第五條ノ第五號以下ニ於テ既ニ「財産整理又ハ清算」ト云フコトガ信託會社ニ於テ出來得ルコトニナツテ居ルカラ、是ト同様ノコトヲ爲シ得ル資格ヲ與ヘタトシテモ絕對ニ弊害ガ無イ、斯ウ云フ御答デアリマシテ、私ハ益々此御答ニ付テ疑ヲ起スノデアリマス、御承知ノ通り、第五條ノ五號ノ財産整理又ハ清算ト云フモノハ既ニ會社ノ内部ガ混亂イタシタノデアルカ、或ハ怪シクナツテ來タカト云フコトヲ調ベルノデナクシテ、既ニ會社ガ破産シカケルトカ、或ハ事務取扱上ニ於テ甚ダ不都合ナコトガアルト云フヤウナ場合ニ、果シテサウ云フ狀態デアルカドウカト云フコトヲ未然若クハ未生ニ調ベルノガ即チ會計検査デアル、所ガ財産整理清算ト云フモノハ、其會計検査ヲシタ後ニ愈、内部ノ事業ガ非常ニ紊亂シテ居ル、到底此儘デハイカナイ、一大整理ヲシナケレバナナイト云フヤウナ場合ニ初メテ財産整理トク清算ト云フ仕事ガ出來ルノデアリマス、是ハ事ガ破レタ後ノ話デアル、ソレナラバ誰ガヤツカラ差支ハアルマイと思ヒマス、果シテ此財産整理清算ヲスルマデニ行クモノデアルカ、ドウカト云フコトヲ未然ニ検査スルノガ、即チ會計検査デアラウト思フ、會計検査ノ仕事ト整理清算ノ仕事ト前後ノ差アルノミナラズ、會社ノ事業、會社ノ信用ノ消長ニ

付テハ非常ニ關係ヲ持テ居ルモノト思ヒマス、假令、内部ガ財産整理若クハ清算ヲ要スルヤウナ狀況ニ立至ツテ居テモ會計検査ヲスルナラバ、形式一片ノ取調ガアツタレバ、假令破産ニ瀕シテ居ルモノデアツテモ、先ヅ會計検査ガ濟シタノデアルカラシテ、此會社ハ大丈夫デアルト云フ如ク會社モ信ジ、又世人ニモ誤信サレルト云フ結果ヲ生ジハシナイカト思フノデアリマス、ソレヲ私ハ案ズルノデアリマス、此點ニ付テハ尙ホ一ツ御一考ノ上、御意見ヲ御漏ラシテ願ヒタイ

○政府委員(牧野良三君) 誤解イタシテ居リマシテ誠ニ御答ガナグハグデ申譯ガアリマセヌ、私ハ實質上ノ方面ノコトト存ジマシテ、先程御返事ヲ申上ゲタノデアリマスガ、只今ノヤウニ會計ノ検査ト云フコトツレ自身ヲ一般ノニ認メルト云フコトニ對社會的信用上、懸念ハ無イカト云フ方面ノ御質問ニ對シマシテハ、私ハ信託會社ノ性質上、却テ有力デハナイカト思フテ居リマス、ト申シマスルノハ、此方面ニ關シマシテハ大藏省ノ監督ガ嚴重デアリマスノト、内部ノ、信託會社ノ内部狀況ガ相當程度マデ常ニ社會ニ其信用ノ狀況ガ知レテ參リマス、而シテ衆議院ノ方デモ相當ニ希望ガアリマシタシ、又實際ノ狀況カラモ、當業者カラモ、意嚮ヲ質シテ見マスルト申述べガアツ

タノデアリマスガ、是等ニ付テハ主トシテ經理士ノ稱號ノアル人ニヲ使ヒタイト云フヤウナ意嚮デアアルヤウデアリマス、今後大藏省ノ方ノ監督ガ此點ニ向テ相當注意ヲ加ヘラレテ行キマスレバ、其點ノ方面ノ懸念ハアルマイカト云フヤウニ考ヘテ居リマス

○水上長次郎君 私ハ此財界又ハ實業界ノコトニ付テハ極メテ素人デアリマシテ、私ノ見ル所ハ或ハ大ナル皮相ナ觀カモ知レマセヌ、私共ノ見ル所デハ、今日財界若クハ實業界ノコトト云フモノハソレハ非常ニ進歩モシテ居リマセウ、又非常ニ發達モシテ居リマセウ、併シ此會社若クハ銀行ニ於ケル主トシテ幹部ナドガ其職業ニ從事シ、又ハ職業ニ對スル觀念如何ヲ考ヘテ見マスルト云フト、頗ル無責任放埒ナ所ヲ持テ居リハシナイカト云フコトヲ常ニ感ジテ居ルモノデアリマス、ソレハ私ガ一片ノ杞憂デナクシテ皆サン十分ニ御記憶ノコトト存ジマスガ、數年前ニ銀行社會ニ非常ニ大恐慌ガアツタノデアリマス、澤山ノ銀行ノ中デハアリマスルガ、數十ノ銀行ト云フモノガ破産ノ悲境ニ陥ツタノデアリマス、破産ハシマセヌデアリマスルガ、其悲境ニ陥ツタノデアリマスガ、平素大藏省ニ於カレテ嚴重ナル銀行検査ヲシテ居ラレルニモ拘ラズ遂ニアノ慘狀ヲ見レニ至ツタノデアリマス、是ハ決シテ

大藏省が平生銀行検査ヲ怠慢ニ付シテ居ラ
レルト云フコトヲ言フノデアリマセヌ、
十分ナル又嚴格ナル検査ヲシテ居ラレタ、
ソレニモ拘ラズ、一ノ十五銀行ガ潰レルト
同時ニ數十ノ銀行ガ枕ヲ並ベテ倒レタデハ
アリマセヌカ、若シモアレガ十五銀行ガ彌
縫補安ノ策ヲ施シテ外部ニ暴露セラレズニ
濟ミマシタナラバ、數十ノ銀行モ續イテ枕
ヲ並ベテ倒レルノ慘狀ヲ呈スルニ至ラナ
カッタデアリマセウ、若シ至ラナカッタラド
ウデアリマセウ、其銀行ノ信用ト云フモノ
ハ矢張り外部ニ對シテハ十分ノ信用ヲ得テ
居タモノト見ナケレバナラヌ、併シ其信用
ハ虛信デアル、欺瞞デアル、我々ガ命ニ次
イデ大事ニシテ居ル所ノ金錢、或場合ニ於
テハ命ト同様ナ金錢、ソレヲバ安ンジテ
託シテ居ル所ノ銀行ガ、而モ其銀行ノ後ロ
ニ立ッテ嚴重ナル検査監督ヲセラレル所ノ
大藏省ガアルニモ拘ラズ數十ノ銀行ガ倒
レ、數万若クハ數十万ト云フテモ宜カラウ
ガ、數万ノ人……數億ノ財産ト云フモノガ
悉ク消散シテシマッタ、粒々辛苦或ハ汗膏ヲ
流シテ溜メタ所ノ金ヲ、僅ノ金ヲ預ケタ人
ガ此爲ニ皆ソレヲ取ラレテシマッタ、此狀態
ヲ當局者ハ定メシ我々ヨリモ一層深ク氣ノ
毒デアッタト云フ感ジガアラウト思フ、ナゼ
ナラバ、平素ソレ等ノ銀行ニ於テサウ云フ
ヤウナ間違ハ無イカ、或ハ是等ノ人ニ迷惑

ヲ掛ケハセヌカト云フノデ職務上、其検査
監督ノ術ニ當ッテ居ラレル、サウスレバ假令
平生十分ノ検査監督ヲシテ居ラレテモ、サ
ウ云フコトガアッタナラバ全く自分ガ惡カッ
タ、若シモモウ一層嚴重ニシタナラバ斯ウ
云フ點ヲ未然ニ防グベキデアッタラウト云
フ感ジヲ起サレルコトデアルト私ハ信ジテ
居ル、斯ノ如キコトハ度々ハアリマスマイ、
アリマスマイガ、此有様ヲ以テ見マススト云
フト、ドノ銀行モ、或ハ二三ノ銀行ハ除イ
テモ宜イカモ知レマセヌ、其他ノ銀行若ク
ハ會社ノ内情ハドウデアラウ、此有様ヲ見
テモ、表面立派デアッテモ内容ハドウデア
トカ云フ疑ヲ起スノハ無理カラヌコトデア
ラウト思フ、無理カラヌ狀況ノ下ニ、銀行
會社ト平生取引上關係ノアル人ヲ會計検査
ノ術ニ當ラシメテ、イヤ此會社ハ大丈夫ダ、
會計検査ノ上、整理ガ出來テ居ル、人々ハ
是ト取引若クハ金ヲ預ケテ宜イト云フ保證
センバカリノヤウナ態度ニ出デルノハ、果
シテ爲政者ノ安心ノ出來ルコトデアルカド
ウカト云フコトヲ私ハ非常ニ疑フノデアリ
マス、ソレデ私ハ當局者ニ此質問ヲシテ御
意見ヲ御尋ネシタノデアリマスガ、只今ノ
御答デハ……御答デハアリマセヌ、御説明
デハドウモ唯、表面ト申シテハ少シ失禮カ
モ知レマセヌケレドモ、形式一片ノ御答ノ
ヤウニ私ハ感ズルノデアリマスカラシテ、

モウ少シ具體的ニ斯ウ云フコトハアッタケ
レドモ斯ウ云フコトハナイ、又斯ウ云フコ
トガアレバ斯ウ云フ方法ヲ以テ防グト云フ
ヤウナ、アノ慘狀以來、何カ或ル方法ヲ以
テ斯ウ云フ不都合ノコトヲサシテハナラヌ
ト云フヤウナ、格段ナ御考デ以テ御意見ヲ
御示シ下サイマシテ、我々ガ、以前ハ斯ウ
デアッタガ、此頃ハ安心ヲ見ルコトガ出來ル
ト云フ風ナ御説明ヲ承ハッタナラバ、私ハ誠
ニ仕合セニ思フノデアリマス、此點ヲモウ
一應御尋ヲ致シマス

○政府委員(牧野良三君) 誠ニ御尤ノ御説
デアリマスガ、殊ニ商工省ト致シマシテハ
銀行局ノ検査ニ於ケルガ如ク保險ノ監督ヲ
致シマシテ居リマシテ、一層御説ノヤウナ
コトヲ痛切ニ感ジマシテ、常ニ當局ト致シ
マシテノ検査ハ勿論、會計検査ノ制度ヲ整
ヘテ、此會計検査ノ制度ト云フモノガ十分
ニ徹底的ニ行ハルレト云フコトガ、日本ノ
産業ノ實質的發展ヲナス上ニ至大ノ關係ヲ
有スルト云フコトヲ痛切ニ考ヘテ居リマ
ス、從テ商工省監督ノ下ニアリマス所ノ計
理士ノ業務ニ付キマシテハ、社會ノ信用ヲ
博シマスルヤウニ、其人選等ニ付キマシテ
モ、業務ノ狀況等ニ付テモ、常ニ調査ノ監
督ヲ嚴重ニシテ、信用ヲ高メテ向上發展ヲ
圖リタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス、其矢先
ニ衆議院ヨリ此法律案ガ出マシタ際ニ考ヘ

タコトデアリマスルガ、計理士ノ方面ハ計
理士トシテノ稱號ヲ用キテ行キマス點カ
ラ、特別ノ商工省ノ保護ヲ受ケル譯デ、從
テ商工省ガ保護シテ居ルト云フコトノ點カ
ラ、社會ニ對シテ相當ノ責任ヲ負ハナケレ
バナラヌ、從テ計理士ガ其業務ヲ行フ場合
ニ於テ、其内容ニ付テモ常ニ正シイコトヲ
スルト云フコトニ注意ヲ向ケテ行カナケレ
バナリマセヌト同時ニ、信託會社ノヤウナ
特別ノ信用ヲ基礎トシテ立ッテ居リマスル
會社、殊ニ御承知ノ如ク信託會社ト云フモ
ノハ必ズ株式會社デナケレバナラヌ、其株
式會社モ必ズ百万圓以上ノ資本ヲ有シテ居
ルモノデナケレバナラヌ、而シテ其認可ニ
對シテハ大藏省ノ特別ノ監督ガアル、平素
ノ嚴重ナル監督ガアルト云フノデアリマス
カ、此種ノモノニモ矢張り之ヲ許スト云フ
コトニハ、是ハ別ニ弊害ハアリマスマイ、
サウシテ惡事ヲスル場合ニ於テハ限リノナ
イコトデアルケレドモ、此種ノ制度ヲ益、充
實シテ行タナレバ、從來ノ如キ誠ニ不測ナ
財界ノ變災等ノ原因ヲドレダケデモ除クト
云フ方面ニ力ガ届キハセヌカ、之ニ依ッテ餘
程注意ヲシナケレバ、至大ノ效果ガアルカ
ドウカト云フコトハ別ノ方法デ進メテ行カ
ナケレバナラヌケレドモ、只今斯ウ云フ方
面ヲ益、充實シテ進ムコトガ、今日ヨリモ、
現狀ヨリモ更ニ一步ヲ進メルコトニナリハ

セヌカ、唯左様ノ考ヲ只今ノ所デハ持ッテ居ルノデアリマシテ、御説ノヤウナコトニ付キマシテハ、當ニ此點ニ拘ラズ、ドノ方面カラモ、政府當局トシテモ、殊ニ商工業ノ方面ニ關スル政策ヲ行ッテ居ル、商工省ノ當局ト致シマシテハ、十分ナル注意ヲ致サナケレバナラヌコトト深ク自ラ省ミテ居ル次第デアリマス、左様御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○水上長次郎君 チヨット大藏省關係ノ政府委員ニ御尋ネ致シマスガ、銀行業務ニ付テハ大藏省ニ於カレマシテハ、常ニ一定ノ期間若クハ一定ノ時期ニ於テ會計検査ヲナシテ居ラレルト云フヤウニ承ッテ居リマス、若シ信託業法ニ於テ信託會社ニ於テ會計検査ヲスルコトガ出來ルト云フコトニ致シマシタナラバ、信託會社ハ、或ハ銀行ノ賴ミニ依リ、其他ノ會社ノ賴ミニ依ッテ検査ヲ致スコトモアルノデアリマセウガ、大藏當局ニ於キマシテハ、當局御自身デ検査ヲ致サレルト同様ノ效果ガアリ、其検査ヲ十分信賴スルニ足ル、是サヘアレバ大藏省ノ會計検査ハソレ程嚴重ニシナケレバナラヌ必要ハナイト云フ程、御信用ニナルノデアリマスカ、チヨットソレヲ承リタイ

○政府委員(保倉熊三郎君) 大藏省ガ一面検査ヲイタシマシタ場合ニ、信託會社ガ矢張り會計ノ検査ヲスル、其際ニ其信託會社ガヤツタ検査ヲ大藏當局トシテ十分ニ信賴ス

ルコトガ出來ルト思フカ、斯ウ云フ御尋デゴザイマスガ、其點ニ付キマシテハ、此検査事務ト云フモノノ將來ノ發達ノ模様竝ニ検査ノヤリ方等ニ付キマシテモ、餘程研究ヲ要スルコトト思ヒマスガ、今日ノ實狀カラ考ヘマスルト、銀行等ニ付キマシテモ今日ノ計理士ナルモノガ、相當會計ノ検査的ノコトヲヤッテ居リマスノモアリマス、併ナガラハ是ハ今日マダ銀行ガ十分ニ活動イタシテ居リマス際ニ、計理士ニ賴ンデ自分ノ銀行ノ内容ヲ検査シテ貰フト云フ程ニハマダ參ッテ居リマセヌ、寧ロ銀行ガ業務上頓挫ヲ來シマシテ、整理上困難ヲシテ居ルト云フヤウナ際ニ、其資産狀態等ヲ検査シテ貰フト云フヤウナ程度ニ止ッテ居リマスルノデ、マダ活動ヲシテ居ル銀行ヲ検査スル際ニ計理士ナリ、又今後信託會社ガヤリマスト致シマシテモ、ソレヲ如何ニ取扱ッテ行カト云フコトニ付キマシテ、實際問題ニ直面シテ見タ點ニ付テノ考ヘハ只今十分持ッテ居リマスガ、併シ大體カラ申シマスレバ、私共ハ私共ノ職權ノ上カラ検査ヲ致シテ行キマスコトデアリマスカラ、外ノ計理士ナリ或ハ計理士ノ稱號ヲ用キザル者ガ致シマシタ検査デモ相當尊重シテ、參考ト致シテ考ヘルト云フコトニナラウカト思ヒマスガ、大藏省自體ノ検査ハ矢張り大藏省自體ノ検査トシテ、十分ニ嚴格ナ検査ヲ行ッテ

行カナクチャナラヌコトデアラウト考ヘテ居リマス、サウ云フ次第デアリマス

○水上長次郎君 只今ノ私ノ御尋トハ、私ノ申シ方ガ少シ惡カッタ爲ニ、私が求メムト欲シタ所ノ御答ヲ得ラレナカッタノハ甚ダ遺憾ニ存ジマスガ、私ノ御尋ヲ致シマスノハ、銀行業務ノ検査ヲ大藏省ニ於テヤッテ居ラレル、大藏省ニ於カレテハ其職務上ナサレルノデアリマスカラ、此検査ヲ他ノ者ニ託シテ自分ガシナイト云フコトハ、ソレハ論ヲ俟タナイ所デアリマス、私ノ伺フ所ハ、銀行其他ノ諸會社ニ於テ、大藏省ニ於テ關係ヲセラレテ居ル會社ノ内部ノ検査ヲ計理士ガシタ場合ト、又信託株式會社、即チ營利一片デヤッテ居リ、又何等事業上ニ於テ過失ガアラウガ間違ガアラウガ、制裁ヲ受ケナイ會社ガナサル検査、此検査ニ付テ大藏當局ニ於キマシテハ、十分ニ信用ヲ置カレルカドウカト云フコトヲ私ハ伺フノデアリマス、ソレヲ信用セラル、カラ職權ノ検査ヲナサラヌデ濟ムト云フノデアリマセヌカ、此點ニ付テチヨット……

○政府委員(保倉熊三郎君) 現在ノ銀行等ニ於キマシテハ、先程申シマシタヤウニ實際活動ヲ致シマシテ居ル所ノモノハ、其會計狀態ヲ検査スル爲ニ計理士其他ノ會計事務ヲヤル人ニ検査シテ貰ッテ居ルト云フヤウナ未ダ程度ニ達シテ居リマセヌノデ、左

様ニ相成ッタ時ニ計理士ノヤツタ検査ト、計理士ノ稱號ヲ用キザル者、殊ニ信託會社ノヤウナモノガヤツタ検査トノ間ニ直打ガ違フト考ヘルカ、同ジト考ヘルカト云フヤウナ御尋デアリマシタガ、サウ云フコトニ付キマシテ今日ノ所デハ其間ニ、サホドノ差違モ無カラウカト考ヘマスルガ、先ニ申シマシタヤウニ實際未ダサウ云フ問題ニ會ッテ居リマセヌ、又多少サウ云フコトガアリマシテモ私共ノ立場ト致シマシテ、マア大體サウ云フモノハ唯、參考ニ止メテ、自分等獨自ノ考デ嚴格ニ検査ヲ行フト云フコトニナリマスルノデ、私共ガ計理士ノヤツタ検査ト計理士以外ノ者ノヤツタ検査トヲ見マシタ所デ、其間ニ大キナ差違ハ無カラウカト考ヘマス

○水上長次郎君 商工省當局ニ伺ヒタイト思ヒマス、先程、私が御尋ネシタ御答ノ中ニ、信託會社ハ法律ノ規定ニ依ッテ百万圓以上ノ資本金が無ケレバ營業スルコトハ出來ナイ、而モ又信託法ニ依ッテ七條デ……大層ナ金額ヲ供託シナケレバナラヌ、ソレデ信託會社其モノハ非常ニ信用スベキモノデアルト云フ御答ヲ得タノデアリマスガ、私ノ見ル所デハ、會社ハ如何ニ資本金ガ大ト雖モ、如何ニ金ヲ積ンデ居ルト雖モ、金バカモデ信用スベキモノデヤナイト考ヘテ居ル、其會社ヲ維持經營スル人ガ眞ニ其職責

ノ上ニ於テ、責任感ノ深イ人デアアルカドウ
カト云フコトガ、私ハ信任ノ程度ヲ計ルノ
デアリマス、現ニ先程申シマシタ通り、昨
年デシタカ、澤山銀行ガ倒レ、數万人ノ人ニ
非常ナ迷惑ヲ與ヘ、中ニハ其爲ニ死シタ人
ガアツヤウナ悲惨ナ狀ヲ呈シタノデアリ
マス、若シ其當時ニ銀行ニ從事スル重役其
者ガ責任ヲ重シテ自分ノ身代一切ヲ抛ッ
テ、サウシテ以テ救済ヲサレルダケノコト
ヲシタナラバ、假令多少ノ損害ヲスルニ拘
ラズ、世間ノ人ハ安心モシ、又喜ンデ其私
財ヲ提供スル程デアッタラウ、所ガ實際ハド
ウデス、平生ハ大キナ銀行ノ重役トカ何ト
カ言ッテ非常ニ信用ガアルカノヤウナ體ヲ
装ヒナガラ、一朝蹉跌ニ臨ムト斯ノ如キ無
責任ナコトヲシテ居ルデヤアリマセムカ、
中ニハ其銀行ノ重役ガ私財ヲ抛ッテ銀行ヲ
救フト云フコトハ恩惠的ニハ出來ルカモ知
レヌガ、法律上ソナ責任ハ無イト云フコ
トヲ仰セラレタ人モアル、又公然サウ云フ
コトヲ言ヒ振ラシテ怙トシテ恥ヂナイ人ガ
アツヤウデアアル、私ノ見ル所デハ、商法ノ
規定ニ依ッテ、サウ云フ銀行デアッテモ、其
重役ハ背任行爲ヲ致シタナラバ、其重役ハ
連帶シテ、或ハ私財ヲ以テ其責任ニ任ゼヨ
ト云フコトヲ、現ニ商法デ規定シテアル、
所ガ其時分ニ何人モ其規定ニ依ッテ銀行重
役ヲ責メタ者ハ無イ、甚シキニ至ッテハ銀

行當局者ノ中デ多少私財ヲ抛ッテ救済ノ名
義ヲ作シタ人ノ話ヲ聞キマス、如何ニモ道
德の非常ナ善事ヲ爲シタカノヤウナ態度ヲ
執ッテ居タノデアリマス、是ハ大ナル間違
デアアル、此前ニ銀行ノ潰レタ場合ハ、ソレ
ハ二三ノ人ハ有ッタデアリマセウ、有ッタデ
アリマセウガ、大抵ノ重役ト云フモノハ知
ラヌ顔ヲシテ居ル、果シテ是ガ大會社若ク
ハ大資本ヲ持ッテ世人ノ十分ノ信用ヲ博シ
テ居ル所ノ會社ノ重役トシテノ態度トシテ
ハ立派デアリマス、ドウデアリマス、
私ハ實ニ見下ダタ人間デアラウト其當時ニ
感じテ居タ、數千若クハ數億……數億ト云
フコトハ語弊ガアリマス、數千萬圓ヲ持ッ
テ居ル會社ノ頭取若クハ重役トナッテ居ル
人ガ、アノ當時ノ態度ハドウデアリマス、
デアリマスカラシテ金、資本金ガ多イ、積
立金ガ多イカラト云フコトデ、其會社ヲ信
用スルト云フコトハ、皮相ノ信用デアアル、
何ニモナラヌ、サウ云フ信用ハ現ニ實物教
授ガアリマス、デアリマスカラシテ當局者
ガ信託會社ハ百万圓以上ノ積立金ヲシナケ
レバナラヌカラシテ信用スベキモノデア
ル、假令自分ノ親族トカ兄弟、或ハ營業上
ノ關係ノ有ル所ノ事業ノ検査ヲシタ所ガ、
サウ云フ依怙屬負ヲスルノデヤナイカと思
ヒマス、依怙屬負ヲスルト云フコトハ資本
ノ内容ニ少シモ關係ハ無イ、公平デアリ無

私デアリ、サウシテ會社ノ全責任ヲ一身ニ
脊負シテ、總テハ確信ト熱心トガアッテコ
ソ始メテ出來ルノデアアル、所ガ其人ハ確信
モ熱心モ無イ、何モ無イ、ソレデアアルノニ
唯資本金ガ多イカラ、積立金ガ多イカラ信
用サレルト云フコトハ、ドウモ形式一片デ
ハナイカ、又若シモ果シテサウ云フ考ヲ當
局者ガ持ッテ居ラレルナラバ、資本金ノ多
イ會社デアアルカラ検査モスルニ及バヌ、何
モスルニ及バヌ、安心ダト云フコトニナル
カモ知レナイ、サウスルト當局ノ監督検査
ト云フコトハ何ノ役ニモ立タナイ、マルデ
形式デアアル、サウ云フヤウナ考ヲ當局者ガ
持ッテ居ラレ、又銀行ニ從事サレタ重役諸君
ガサウ云フ考ヲ以テ會社ノ事業ヲ經營サレ
ルト云フコトハ畢竟羊頭ヲ掲ゲテ狗肉ヲ賣
ルト云フコトニナリ、世人ヲ瞞著スルモノ
デアアル、サウ云フコトデアレバ片端カラ潰
シテシマッテモ、國民ノ爲ニハ大變ナ利益ダ
ラウト考ヘル、之ヲ私ハ案ズル、當局者ハ
銀行ノ破綻ヲ如何ニ見テ居ルカ、根本ヲ信
用スベカラズト云フコトハ、現在ニ實物ガ
見セテ居ルデヤアリマセムカ、デアリマス
カラ當局者ノ今ノ御答ハ、私ハドウモ臍ニ
落チナイ、何カ外ニ斯ウ云フ風ナ工夫ヲシ
テ、今計理士ニ付テ御話ガアッタ通り、ア、ニ
フヤウナコトデアッタカラ、十分ニ資格ヲ高
メ、ソシテ、體刑ヲ加ヘテ十分検査ノ實ガ

舉ッテ、ア、云フ悲惨ノ事ノ無イヤウニト云
フ御考ガ有ルナラバ、モウ少シ何カ是ト同
様ナ御考ガ有リサウナモノノヤウニ思フ、
又御考ガ無ケレバ、ドウモ營利會社ノ内容
ヲ發クナドト云フコトハ、容易ニスルコト
ガ出來ナイコトデアアルカラ、ドウモ安心ガ
出來ヌデアラウト云フヤウナ御答デアルコ
トガ當然デアアルカト期待スル、此點ニ付テ
ハ更ニ御尋ヲ致シマスガ、若シ御意見ガ無
ケレバソレデモ宜シイ
○政府委員(牧野良三君) 只今ノ御意見ハ
全ク同感デアリマス、併ナガラ只今、期待
ニナッテ居リマス計理士法ニ關スル方面ト
シテハ、少シ見解ヲ異ニ致シマス、ソレハ
資本金ガ大デアアルカラ信用スルノデアアリ
マセヌ、現在ノ我國ノ狀態ト致シマシテハ、
會計ノ検査ト云フヤウナモノノ制度ヲ一ツ
ナリトモ充實スル方法ヲ執ッテ行クト云フ
コトガ、現在ノ狀況ニ於テハ非常ニ必要ナ
コトデハナイカと思フノデアリマス、サウ
シテ其爲ニ最近、計理士法ト云フモノノ制
定ヲ致シテ、社會ニ之ガ利用ヲサセルヤウ
ナ途ヲ講ジテ居ルノデアリマス、ソレ
ノ利用ト云フモノモ社會ガ認メルヤウニナ
ルト同時ニ、此度、衆議院ニ於テ同ジヤウ
ナ仕事ヲ信託會社ニモサセタラドウカト云
フ案ガ出マシタニ付テハ、信託會社其モノ
ハ信用ノアルモノデアアルカドウカト云フ概

括的ノ方面カラ言ヒマスナラバ、概シテ信用ヲスルニ足ルト思フノデアリマス、而シテ今後絶對ニ信用ヲ受ケ得ルヤウニスルノニハ監督ヲ嚴重ニスルト同時ニ、其幹部ノ業績ト云フモノヲ見テ參ラナケレバナラヌ、而シテ其信託會社ガ若シ誤タル會計ノ検査ヲシタト云フヤウナコトニ相成リマスルナラバ、信託會社ガ多大ノ信用ヲ博スルヤウナ組織構成監督ノ狀況ニナッテ居ルニ拘ラズ、左様ナ事ヲシタ云フコトガ社會ニ現ハレルナラバ、其信託會社ノ信用ト云フモノハ俄然トシテ墜チマスカラ、恐ラク此外部ニ現ハレル業績ノコトニ付テハ特ニ注意ヲシテ検査ヲスルニ相違ナイト思ヒマス、其事例トシテ只今資本金其他ノコトヲ申上デマシタノデアリマシテ、而モ現在之ニ依テ却テ惡イ結果ヲ生ズルヤウナ場合ハ生ジナイカト云フ御懸念ニ對シマシテハ、サウ云フコトハ無イト云フ意見ヲ申述ベタノデアリマスルガ、ト申シマスルノハ姉妹會社等ノ會計検査ヲスルト云フコトハ慎ムニ相違ナイト思ヒマス、慎マズニヤッテソレヲ振廻シタ場合ニハ、若シソレガ誤テ居リマスレバ、キツト共倒レニナルト思ヒマス、社會上ノ信用ノミナラズ、監督官廳ヤ社會ノ者ガ内部ノ調査ヲ致シマスルノニ、信託會社其他ニ於ケル會計検査ガ出來テ居リマスレバ、目安ガ出來マシテ、其信託會

社ノ検査ガ正シイカドウカト云フコトモ同時ニ知ル便宜ニモナリマシテ、兩々對シテ只今ノ現狀ヨリハヨリ便利ヲ増スデアラウ、ヨリ良イ結果ヲ見ルコトガ出來ルデアラウト云フ所ニ唯期待ヲ持ッテ居リマスダケデ、之ニ依テ非常ニ良クナルカドウカト云フコトハ信託會社ノ實質上ノ信用ト云フコトニ俟タナケレバナリマセヌ、其方面ニモ監督ヲ嚴重ニシ、社會ノ制裁モ嚴重ニシテ行カナケレバナリマセヌガ、現狀ヨリハヨリ良クナルデアラウ、少クトモドレダケカナリトモ、現在ノ社會狀態ニ於ケル御懸念ノ如キ懸念ハ、少シジツナリトモ、斯ウ云フ制度ヲ進メテ行キマスナラバ、良クスル機會ヲ捉ヘルコトガ出來ルデアラウ、斯ウ云フコトヲ思ヒマスルノデ、許シマシテモ……斯ウ云フ改正ヲ致シマシテモ、當局ト致シマシテハ差障リノナイモノト思ヒマスノデ、ソレダケノ意見ヲ持ッテ居ルニ過ギナイノデアリマス、御諒承ヲ願ヒタイ

○政府委員(濱田國松君) 本案ハ大藏省ガ主管官廳デアリマス、次イデ商工省ガ所管關係ヲ持ッテ居ル案デアリマス、私ハ司法省側ノ政府委員デアリマシテ、司法省側トシテ此法制ノ……法文ノ關係上、主モニ關係ヲ持ッテ居リマスルノデ、政府委員トシテ席末ヲ汚シテ居ル次第デアリマス、從テ營業ノ狀態、是ヨリ生ズル弊害等ニ付キマシテ

ハ、餘リ司法省側トシテハ深キ研究ハ持ッテ居ラヌノデアリマスルガ、實ヲ申上デマスト、此改正ニ付テハ司法省内ニ多年懸案ト相成ッテ大分深イ研究ガ積マレテ居ルノデアリマス、而シテ只今水上サンノ仰セラレタヤウナ此弊害問題モ、多少司法省ノ吏員ニ於テ研究ヲシテ居ルヤウデアリマス、私ハ自ラ其研究ノ衝ニ當ッタノデアリマセヌガ、其研究イタシマシタ吏員ノ意見ヲ受繼ギマシテ、茲ニ御參考ニ一言述ベテ見タイト思フノデアリマス、水上サンノ御質問ハ、信託會社ハ方々ノ銀行ナドト關係ノ深イ立場ノモノデアアル、然ルニ信託會社ニ會計ノ検査ヲ許スコトヲスルト云フコトハ、假ニ銀行ノ検査ガ起ッた時ニ誠實ナル検査報告ヲ爲サザルノ弊害ガ起リハシナイカ、ソレヨリ生ズル所ノ銀行ノ破綻、銀行取引者ノ受ケル被害ト云フモノハ時ニ非常ナ問題ヲ生ズルコトガアリハシナイカ、現ニ一昨年ノ財界ノ恐慌ガ之ヲ例證シテ居ル、斯ウ言ハレルノデアリマス、ソレデ此様ナ此問題ニ付キマシテ司法省側ノ研究シマシタ所ハ、種々論議ハ岐レテ居リマスケレドモ、要點ヲ摘ンデ申上デマス、既ニ計理士ト云フモノニ會社其他商店ノ検査ヲ許シテ居ル、デ法人タル信託會社ニ検査ヲ許シテ弊害ヲ生ズルト云フコトモ、一個人タル計理士ニ會計検査ノ職責ヲ持タシテ弊害

ヲ生ズルト云フコトモ、相違ハナイト云フ考デ居リマス、信託會社ニ検査ヲセシメルカラ時ニ弊害ガ起ルガ、一個人タル計理士ニ會計検査ヲ獨占セシメテ置イテ弊害ガ起ラヌカト云ヘバ、是ハ同ジコトデアリマス、斯ウ云フ研究ニナッテ居ルノデアリマス、一個人デモ情實利害ノ關係ニ依ッテハ、專任ノ検査員中、不誠實ナル検査報告ヲ爲ス者モナイトハ限リマセヌ、此點ハ法人說ト個人說トノ間ニ弊害ノ發生ト云フモノハ區別ハナイト思フ、又信託會社タル法人ニ會計検査ノ權能ヲ持タスカラ、法人ノ検査ガ悉ク不誠實デアルトハ見ラレマセヌ、要スル所ハ検査ノ實際ノ問題ニ屬スルノデアアルマイカト思フノデアリマス、デ若シ法人タル信託會社ニ検査ノ機能ヲ持タシテ時ニ弊害ヲ生ズルコトガアルカラト云フ懸念ガアレバ、益々個人タル、利害感情ニ動カサレ易イ一個人タル計理士ニモ更ニ安心シテ委セラレヌ、斯ウ云フコトニナッテ來ルト、サウスルト個人タル計理士ニモ實業方面ノ會計検査ヲ託サレヌ、法人ニモ託サレヌト云フコトニナリマス、法制ノ上ニ於テハ共ニ弊害ヲ恐レルナラバ、モウ會計検査ト云フヤウナ機能ノコトハ時ニ世人ヲ誤ル虞レガアルカラ、一切サセナイト云フコトニ歸著スルヨリ致シガナイ、斯ウ云フ研究ヲ積マレテ居ル、ソレカラ若シ其不誠實ナル、

假ニ個人ト雖モ法人ト雖モ、不誠實ナル報告デモ爲ストキニハ、信託法ノ上ニ於テ主管官憲ハ之ヲ取締ル理由ガ明カニアルト思フ、信託法ノ第十八條ニ依リマス、信託會社ノ業務ノ狀態ニ依ッテハ主務大臣ハ其營業ノ停止ヲ命ズルコトガ出來ル、ソレカラ信託法ノ第十九條ニ依リマシテ信託會社ガ公益ヲ害スルヤウナ行爲ヲ爲シマシタトキハ營業ノ停止ハ勿論ノコト、營業ノ免許ヲ取消スコトガ出來ルノデアル、公益ヲ害スルト云フ法文ハ甚ダ茫漠デハアリマシガ、私ノ想像スル所ニ依リマスレバ、苟モ世人ノ信用ヲ裏切りマシテ、信託會社ガ検査上ノ責任ヲ忘レマシテ、虚偽不正ノ報告デモ爲スト云フコトガアリマシタナラバ、主管官憲ハ恐ラク營業ノ停止モ命ゼラレマセウシ、營業ノ取消モ命ズルコトガ出來ルト云フコトデハアルマイカト思フノデアリマス、要スルニ信託會社ガ此權能ヲ得タ場合ニ於テ、其業務ノ執行上、不正不當ナコトガアリマスレバ、ソレハ又取締ノ方法ト云フモノガ別途ニ立ッテ居ルノデアリマスカラ、何等ノ機關ヲ論ゼズ、何等ノ業務ヲ論ゼズ、弊害ヲ想像スレバ世ノ中ノ仕事ニ弊害ガ一ツモ伴ハナイト云フコトハ、是ハ如何ナル眞面目ナ仕事デモ想像ノ出來ヌモノデハナイカ、既ニ個人タル會計……計理士ニ此検査ノ機能ヲ持タシタ以

上ハ法人タル信託會社ニ此機能ヲ持タスコトモ、時代ノ進運上、是ハ已ムヲ得ナイコトデアル、参考書ガ御手許ニ出テ居ルデゴザイマセウガ、米國ニ於キマシテモ是等ノコトハ信託會社ノ機能トシテ頗ル功績ヲ舉ゲテ居ルト云フコトニナッテ居リマス、最モ保守的デアリマス英國ニ於キマシテモ五六年前カラ致シマシテ、是等ノコトハ凡テヤラシテ居ルカノヤウニ承ハッテ居ルノデアリマス、斯様ナ譯デアリマシテ、大分信託會社ト云フモノモ信用ヲ得テ居ル法人機關デアリマスカラシテ、之ヲ許シテモ必シモ害ガアルマイト云フノガ司法省內ニ於ケル研究ノ一端デアリマス、正面カラ御尋ニ御答ヲ申上ゲル譯デハゴザイマセウガ、御參考ノ一端トシテ聊カ内情ヲ申上ゲマシタヤウナ次第デアリマス

○水上長次郎君　チヨット大藏當局ニ御尋ネシマスガ、信託法實施以來、確カ六年デスカニナルヤウデアリマス、此頃承ハル所ニ依ルト云フト、現在三十七ノ信託會社ノ内デ、或ル大キナ信託會社ハ全ク潰レテシマッタ、又潰レカ、ッテ居ル、廢業シテシマッテ居ル、ソレカラ其外ニ二三ノ信託會社ハ殆ド營業ヲ中止セムトスルヤウナ悲境ニ陥ッテ居ルト云フコトヲ承ハッテ居リマスガ、果シテソレハ事實デアリマセウカ、ドウカヲ承ハリタイ

○政府委員(保倉熊三郎君)　信託會社デ營業停止ヲ致シマシタモノガ一箇アリマス、是ハ申上ゲテモ差支ナイト思ヒマス、其他ノモノニ付キマシテモ營業ノ稍、振ハナイモノモ一二ナイデハアリマセウガ、現在營業ヲ免ニ角イタシテ居リマスモノニ付キマシテハ、其狀況ニ付テ個々ノ會社ノ狀況ト致シマシテ申上ゲルコトハ差控ヘタイト存ジマス

○水上長次郎君　チヨット御立チニナッテ居ル序デニ……營業休止ヲ致シマシタノハ、ドウ云フ事情ニ依ッテ致シマシタノデアリマスカ、若シ御差支ガ無ケレバ其狀況ヲ御漏ラシテ……事情ヲ……

○政府委員(保倉熊三郎君)　營業ノ停止ヲ命ジマシタノハ、是ハ衆議院ノ委員會デモ申上ゲマシタカラ差支ナカラウト思ヒマスガ、朝日信託會社デアリマス、是ハ神田鐵藏氏ノ經營ニ掛カッテ居リマシタヤウナ譯デ、神田銀行トノ關係ガ餘リニ密接ニ過ギマシタ爲ニ、神田銀行ノ破綻ト共ニ自然、朝日信託ノ内容並ニ事業上ニモ色々ノ差障リヲ生ジマシタノデ、其儘營業ヲ繼續セシメルコトガ不適當ト考ヘマシタ爲ニ營業ノ停止ヲ命ズルヤウニナッタ次第デアリマス

○水上長次郎君　只今ノ御答ニ依ルト云フト、朝日信託會社ト云フモノニ營業中止ヲシタ、其原因ハ姉妹會社タル神田銀行ガ潰

レタカラ其影響ニ依ッテ潰レタノデアル、斯ウ云フコトデアリマスガ、サウスレバ多少今後ニ於テモ銀行ト其關係ノ厚薄ハマア別ト致シマシテ多少ニテモ銀行ト關係、取引上、若クハ内部ノ重役ノ職務上、兩方ノ重役ヲシテ居ルト云フヤウナ關係、其他ノ極ク密接ナ關係デアリマス云フト、銀行トソレカラ信託會社ハ利害休戚ヲ同ジウスルト云フヤウナ結果カラシテ、往々休止ヲ見ルヤウナコトガアリ得ルヤウニ考ヘラレルデアリマス、現在ノ三十七ノ信託會社ハ殆ド神田銀行ト朝日信託會社ト云フヤウナ關係ニ於ケルヤウナ事情ノ下ニアル會社ガ多クアリヤシナイカト私ハ考ヘルガ、大藏當局ハドウ云フ御考デアリマスカ

○政府委員(保倉熊三郎君)　他ノ會社ト餘リニ密接ニ過ギマス關係ヲ持チマスコトハ、無論甚ダ宜シクナイコトデアリマスノデ、私共モ信託會社ニ依ラズ、銀行ニ依ラズ、總テ他ノ會社ト、殊ニ事業會社等ト餘リニ密接ナ關係ヲ持ツト云フコトハ色々ノ弊害ヲ生ジマスノデ、常ニ其間ノ財產狀態、營業狀態等ニ付キマシテ餘リ弊ニ陷ルコトノナイヤウニ嚴重ニ監督ヲ致シテ居リマスノデアリマススケレドモ、中ニハ甚ダ遺憾ノ狀態ニ立至ルモノガ絶無トハ申サレマセヌ、今日ノ信託會社ガドウデアアルカト云フコトモ、是モ其大體ニ於キマシテハ左様ナ

不都合ナモノハ無イト考ヘテ居リマスガ、今後ニ於テ斯ウ云フヤウニ、只今申シマシタ朝日信託ノヤウナコトガ絶對ニ起ラヌカト云フ、斯ウ云フ御尋ニ相成リマス絶對ニ無イトモ御答ヘシ兼ネマスガ、併シサウ云フモノガ頻々トシテ起ラウトモ實ハ考ヘマセヌ、私共出來ルダケ監督ヲ嚴重ニヤルト云フコトデアリマス、絶對的ニ將來起ラナイト斷言ヲイタシマスコトハ無論出來マセヌガ、左程多クノ懸念ハ持ツ必要モナカラウカト考ヘルノデアリマスシ、又サウ云フコトヲ將來ナイヤウニ切ニ努メマス積リデ居リマス

○水上長次郎君 只今ノ御答ニ依リマス云フト、信託會社ノ事業ト銀行ノ事業ト云フモノハ或ル點ニ於テハ似タル所モアリマステレドモ、又大體變々事業デアアル、デアルカラシテ表面ハ勿論内部ニ於テモ姉妹ノ如キ密接ナ關係ヲ有シテ居ルノハ好マナイ、全ク獨立シテ、名實共ニ獨立ナシテ存在スルコトヲ希望スルト云フヤウナ御答ノヤウニ解シマシタ、無論御答ノ通りガ結構デアラウト思ヒマス、所ガ今日ノ實情ハドウデアアルカ、私共算間ニシテ精シクハ分リマセヌケレドモ、多クハ、ドウモ銀行ノ關係ノアル人達ガ組織シテ居ル信託會社ガ多イヤウデアリマス、殆ド事實カラ云ウテ見ルト、銀行ノ預金部ヲ別設シタカノヤウナ感

ジヲ持ッテ居ルノデアリマス、ソコデ私ハ御尋ネスルノハ、信託會社ヲ設立スルニ付テハ大藏省ノ認可ヲ得ナケレバナラヌト云フコトニナッテ居ル、其認可セラレル上ニ於テ此内部ノ關係又職業上、公正若クハ獨立シタ考ヲ以テ經營スルコトガ出來ナイカノヤウナ感ノアツタ時ニハ、ソレハ排斥シテ成ルタケ先程御話ノヤウニ、獨立シテ其事業ヲ別々ニ發展ヲシテ行クト云フヤウナ望ガアリ、其確信ガアツテ初メテ認可セラレルノデアアルノカ、ドウカト云フコトヲ伺ヒマス

○政府委員(保倉熊三郎君) 御説ノ通りデアリマシテ、事業ト致シマシテモ銀行ト信託業ト全然別個ノ方面ニ進マセヤウト云フ考ヲ持ッテ居リマスシ、又其經營ノ主體ト致シマシテモ、全然別個獨立ノ主體トシテ營業イタシテ居ル、唯、今日コノ大信託會社、今日ノ大信託會社中ノ大キナモノノ中ニ、一方ニ於キマシテ銀行等ヲ經營シテ居ル人ノ關係事業ノヤウニ外部カラ思ハレテ居ルモノガアリマスルノデ、全然、事業ノ上ニ並ニ内部ノ經營ノ上ニモ混同サレテ居ルカノ如キ懸念ヲ御持チニナル御方モアラウト思ヒマスガ、業務ノ實體ト致シマシテハ必シモ左様ナコトデハナイト私共考ヘテ居リマス、商號等ニ於キマシテ似寄タ名前モアリマスシ、又經營者モ同一系統ノ人ト外部カラ見ラレテ居ルケレドモ、仕事ノ内容ニ

至リマシテハ、全然同一デアルト云フヤウナ實況デハナイト考ヘテ居リマス

○水上長次郎君 只今ノ御答ハ誠ニ結構ト思ヒマスガ、併シ表面ト内情トハ餘程ノ違ヒハ總テノ所ニアルモノデアリマスカラ、若シ速記デ以テ言ヒニクイヤウナ御考デモアリマスレバ、速記ヲ止メテ御實ヒ申シテ、ドウカ表裏トモ忌憚ナイ所ノ御話ヲ伺ヒタイノデアリマス、併シ只今御答ニナッタ通りデアツテ、モウ此外ハ何等隱ス程ノコトハナイ、申スコトハナイト云フ御考デアレバソレデ宜シイノデアリマス

○政府委員(保倉熊三郎君) 私共ハ全ク只今申上ダマシタ通りニ今日ノ大信託會社中ニハ、只今モ申ス通り商號ニ於テ、又經營シテ居ル人ノ系統ニ於テ、一面大銀行ト同一系統ニアル如ク見ラレテ居ルコトハアルノデアリマスルガ、同ジ系統ト云フヤウナ言葉デ申シマスレバ、或ハ同ジ系統ト申シテ差支ナイカモ知レマセヌガ、事業ノ上ニ於キマシテ、又各會社ト銀行トノ内容ニ於キマシテハ、全然獨立別個ノ仕事ヲシテ居リマス實情デアルト私共確信イタシテ居リマス、決シテ其間ニ混淆セラレタリ、又其間彼此レ區別ノ付カヌヤウナコトハ毫モナイ、截然タル區別ノアルモノト信ジテ居リマス

○水上長次郎君 私ハ此檢査ノ事ニ付テノ

質問ハ、是デ打切りマス

○男爵伊藤文吉君 先程モ御話ガアリマシタガ、民法ニ於テハ法人ガ遺言ノ執行者ニナレナイ、遺言執行者ハ自然人ニ限ルト云フ立前ニナッテ居ル、其法制上ノ根據ニ付テハ司法當局ハドウ云フ御解釋ヲ執ッテ居ルノデアリマスガ、即チ法人ニ關スル法理上ノ根據カラ來テ居ルノカ、或ハ我國ノ家族制度上、醇風良俗ノ維持ト云フヤウナ見地カラ日本ノ民法デハ自然人ニ限ル、遺言執行ハ法人ニハ出來ナイ、斯ウ云フ立前ニ致スノデスカ、其邊ヲ伺ヒタイ

○政府委員(濱田國松君) 御尋ノコトハ民法ノ制定サレマシタ時ニハ、此遺言執行ナドニ適スル法人ト云フモノハ、事實ニ於テ日本ニ發達シテ居ナカッタ、是ハ實際上ノ問題デアリマスカラ、詳シク申上ダル必要ハナイガラウト思ヒマス、マダサウ云フコトヲ想像シナカッタノデアラウト思ヒマス、甚ダ餘計ナコトヲ申上ダルヤウデアリマスガ、法人ヲ以テ遺言執行、清算等ニ當ラシメルト云フノハ、何レノ國ニ於キマシテモ近來ノ傾向デアリマス、所謂學說上カラ申シマス、法人擬制說、法人實在說ノ學說上ノ問題等段々主張ガアリマシテ、ソレカラ來ルノデアリマス、實際ハ信託會社ノ機能ガ斯様ナコトニ適スルト云フヤウナ實情ガアリマスルカラ、之ヲ遺言執行、會計等

ニ當ラシメルト云フヤウナ、サウ云フ問題
ガ起テ來タノダラウト思ヒマス、故ニ民法
制定當時ニ家族制度維持ノ爲メ、遺言執行
ヲ法人ヲシテ爲サシメテハ惡イト云フヤウ
ナコトハナカッタダラウト思ヒマス

○男爵伊藤文吉君 衆議院ノ委員會デ、信
託會社ナドニ遺言ヲ執行ヲヤラセル場合ニ
ハ、或ハ醇風良俗ヲ紊ルヤウナ虞レハナイ
カト云フヤウナ質問モゴザイマシタガ、政
府當局ノ方デハ極ク常識的ニ考ヘテ、サウ
ニ云フヤウナ場合ガ頻々トシテ起ル虞レガア
ルカドウカ、ソレニ付テノ御見解ヲ承リタ
イ

○政府委員(濱田國松君) 此法人ニ遺言執
行ヲ許スト云フ解釋ニ付テハ、御尋ニナリ
マシタ醇風美俗ヲ害スル所ノ憂ヒガナイカ
ト云フヤウナコトハ、衆議院ニ於テモ御尋
ガアリマシタ、是ハ申スマデモナク此遺言
ノ執行ノ場合ニ於テ、財産上ノ遺言執行ダ
ケデアレバ、此問題ハ起ラヌノデアリマス
ガ、御尋ノヤウナ問題ガ起リマスルノハ、
往々遺言ノ中ニ財産問題ト人事問題トガ合
セテ含マレタ遺言ノアリマシタ時ニ、此問
題ガ起リハシナイカト云フノデアリマス、
併ナガラ本件ノ改正ハ無論此遺言中財産ニ
關スル執行ノミデアリマシテ、人事ノ方ハ
其機能ヲ持タセヌノデアリマス、例ヘバ家
督相續人ノ選定デアリマス、後ヲ繼ガ

シマスル場合ニ養子ヲ置クト云フヤウナト
キニ、遺産ノ信託ガ遺言ノ執行ニ併合シテ
參リマシタ時ニハ、御説ノヤウナコトニナ
リマス、全然人事ノ方ニハ關係サセナイ、
サウシテ遺言ニ人事財産ヲ含シテ居タ場
合ニハ、遺言執行ハドウヤッテ行ハレルカト
云フ問題ニナリマスガ、ソレハ財産ニ關ス
ル分ハ信託會社ガ託サレテ居レバ、信託會
社ニ遺言執行ヲヤラセル、人事ノ方ハ個人
デナケレバ當ラシメナイト云フコトニナリ
マスレバ、多少關聯ハ致スカモ知レマセヌ
ガ、御心配ニナッテ居リマスル家庭上ノ祕密
内容ヲ會社ニ發カレルト云フヤウナコトハ
避ケ得ラルルト思フノデアリマシテ、一概
ニ醇風美俗ヲ害スルト云フヤウナコトハ
起テ來ナイモノデアナイカト思フノデアリ
マス

○子爵八條隆正君 只今ノ伊藤男爵ノ御質
問ニ關聯シテ伺ヒタイノデアリマスガ、政
府委員ヨリ御説明モアリマシタガ、此遺言
執行ハ現行法上自然人ニ限ルト云フコト
ガ、ハッキリサウ云フ風ニ解釋スベキデア
ルカ、或ハ只今ノ御説明ニ依リマス、民法
制定當時ニ於テハ法人ガ未ダ今日ノ如クニ
發達シテ居ラナカッタカラシテ、サウ云フコ
トヲ豫見シテ居ナカッタノダラウ、斯ウ云フ
御答辯デアリマシテ、少シク其點ガ明確ヲ
缺クヤウニ思フノデアリマス、當時法人ガ

今日ノ如ク發達シテ居ナカッタカラシテ、民
法ハ法人ハ遺言執行者タルコトヲ得ナイ、
斯ウ云フコトニ法制上明カニサウナッテ居
ルノカ、實ハマダ民法ノ研究ガ私マダ足リ
ナイノデアリマスカラ伺フノデアリマス
ガ、當時法人ガ今日ノ如ク發達シテ居ナカ
タト雖モ、法人ハアッタノデアリマスカラ
シテ、若シ民法ノ規定ガ何等自然人ニ限ッテ
法人ヲ排斥シテ居ルト云フコトガナケレ
バ、現在ニ於テデモ矢張り法人ガ遺言執行
者タリ得ルト云フコトニナルノデヤナイカ
ト思フノデアリマス、今日ノ民法ノ規定ニ
於テハ遺言執行ハ法人ハ出來ナイ、自然人
ニ限ルト云フコトニ解釋スベキモノデアリ
マスガ、其邊ヲ少シ明瞭ニ御説明ヲ願ヒタ
イ

○政府委員(濱田國松君) 私モ民法制定當
時ノ事情ハ實ハ餘リ關係ガ無カッタモノデ
スカラ、左様ニ責任ヲ以テ御答ヘ申上ゲル
程ノ勇氣ガ無イデスガ、確カ民法ノ制定ハ
御承知デアラセラレル通り、明治三十二年
七月デアッタト心得テ居リマス、間違ッテ居
リマスレバ、訂正イタシマス、今日ヨリ三
十年以前ノコトデゴザイマスカラ、日本ニ
於テ信託法ナドト云フヤウナコトハ……信
託會社ナント云フヤウナコトハ恐ラク夢想
ダモサレナカッタ時代デヤナイカト思フノ
デアリマス、法人ノ中デ、遺言執行デモ權

能ヲ許スト云フノハ信託會社位ノモノデゴ
ザイマシテ、其他ニ法人ガ澤山アリマシテ
モ、皆定款ニ於テ營業種目ヲ掲ゲテ居ルノ
デアリマスカラ、遺言執行ナドヲ業務ト致
シマスル實業會社ト云フモノガ特別ニ成立
ツ筈モ無イノデアリマシテ、又時代ノ關係
上、左様ナコトガ世人ノ頭ニモ上ッテ居ナ
カッタヤウナ時代デハナイカト思ヒマス、殊
ニ當面ノ問題トナッテ居リマス信託法ノ如
キハ影モ無カッタヤウナコトデアリマシテ、
信託法ハ御承知アラセラレル通り、大正十
一年ニ法律トシテ初メテ出マシタ法律デア
リマスカラ、私ノ想像デハドウモ立法當時
ニ於テ、法人ヲシテ遺言執行ニ當ラシメル
ト云フコトガ、立法者ノ頭ニ餘リ想像サレ
ナカッタノデハナイカ、サウスレバ原則ニ
從ッテ遺言執行ノ性質上、個人デナケレバナ
ラヌト云フ意味ニ歸著スルノデハナイカ、
此程度ヨリ私ノ解釋ハ出來マセヌ、左様御
承知ヲ願ヒマス

○男爵伊藤文吉君 只今ノ問題ニ關聯シテ
御伺ヒ致シマスガ、ドウモ先程ノ御解釋
ハ、私共ハ實ハ少シ變ニ思ッテ居タノデス
ガ、ト申シマスノハ、法人ガ發達シテ居ナ
イカラ、自然人ニ限ッタト云フヤウナ御話ハ
ドウモ實ハ了解イタシ兼ネルノデアリマ
ス、寧ろ御説明中ニアリマシタ法人ニ關ス
ル法理ガ色々變遷シテ來タ、或ハ日本ノ民

法制定時ハ所謂個人ノ方ガ有力デアッテ、サ
ウシテ斯ウ云フ遺言ノ執行等ハ個人ニ限
ル、ソレガ段々法人ニ關スル法理ガ變遷シ
テ來テ、其後ハ法人ノ所謂實在説ガ盛行
ハレテ來タ結果、法人ニ所謂是等ノ行為ヲ
ヤラセルヤウナ立前ニナッテ來タト、斯ウ解
釋シテハドウカト思ヒマスガ、其邊ノ實ハ
御解釋ヲ聞イタイノデアリマス

○水上長次郎君 此遺言執行、財産ニ關ス
ル遺言執行ヲ色ミサレト云フコトニ付テ
ハ私共幾多ノ疑ヲ持テ居リマスガ、丁度時
間ニナリマシタガ、引續イテ、此一項ニ對
スル質問ナリ意見ヲ終ルト云フ御積リデゴ
ザイマセウカ、如何デゴザイマセウカ、御
都合ニ依ッテハ私共ハ質問ヲ留保シタイト
思ヒマスガ……

○委員長(侯爵大久保利武君) 皆サンニ御
諮リ致シマスガ、今水上君ノ御話デ時間モ
大分過ギタカラ、此邊デ打切ルカ、又續行
スルカト云フコトデスガ、如何デゴザイマ
セウカ

○根津嘉一郎君 今日ハ是デ止メテハ如何
デス

〔賛成〕ト呼フ者アリ

○委員長(侯爵大久保利武君) ソレデハ是
デ今日ノ委員會ハ開デルコトニ致シマス、
尙ホ次ノ委員會續行ニ付テ皆サンニ一ツ御
相談シタイト思ヒマスガ、御承知ノ通り取

引所法案ト兩案ヲ此委員會ニ付議サレテ居
ルノデス、此委員會ノ進行ニ付キマシテハ
衆議院デハ、確カ一通リ議事ヲ進メテ行カ
レタヤウデアリマス、我ミノ委員會ニ於テ
ハ先ヅ信託法ノ法案ヲ議シマスカ、ドウ
云フ風ニ其邊ヲ進行シタ方ガ宜シカラウ
カ、チヨットソレヲ、皆サンノ御意見ヲ一ツ
伺ヒタイト思ヒマス

○男爵伊藤文吉君 私ノ考デハ、ドウモ兩
方デアリマス、混雜シテ却テ進行ガ遅レ
ルヤウナ虞レガアリハシナイカト思ヒマ
ス、矢張り信託法ヲ御始メニナッタノデス
カラ、之ヲ議スル迄ヤラレ、ソレカラ取
引所改正案ノ方ヘ御移リニナッタラ如何カ
ト思ヒマス

○田村新吉君 私モ同ジヤウナ意見ヲ持
テ居リマス、是ハ同ジ法律ノ改正デアリマ
シテモ、其性質ニ於テ餘程違ッテ居リマス
カラ、先ヅ始メマシタ方ノ信託法ノ改正ヲ
議シマシタ後、取引所法ノ改正案ニ移リ
タイト思ヒマス

○委員長(侯爵大久保利武君) 御多數ノヤ
ウデスカラ次回モ信託法ノ質問ヲ續行スル
ト云フコトニ皆サン御承知ヲ願ヒタイ、ソ
レカラ次ノ日ト時間デスガ、ソレモ皆サン
成ルベク御出席ノ多カラムコトヲ委員長ハ
望ミマスカラ、此處デーツ御相談シタイト
思ヒマス

○子爵八條隆正君 會期モ段々切迫シテ參
リマスシ、先ニナルト重要法案ガマダ漸次
參リマスカラ、今後ハ餘リ長ク間ヲ置カズ
シテ御進行願ッタラドンナモノデセウカ

○委員長(侯爵大久保利武君) ソレデハ明
後日午後一時半カラ次回ヲ開クコトニ御承
知置キヲ願ヒマス

午後零時十二分散會

出席者左ノ如シ

委員長 侯爵大久保利武君
副委員長 水上長次郎君
委員 子爵八條 隆正君
子爵織田 信恒君
男爵伊藤 文吉君
根津嘉一郎君
田村 新吉君
山崎 龜吉君

政府委員

大藏省銀行局長 保倉熊三郎君
司法政務次官 濱田 國松君
商工參與官 牧野 良三君